



2024年2月14日

各位

会社名 データセクション株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 林 健人
(コード番号: 3905 東証グロース)
問い合わせ先 代表取締役副社長CFO 岩田 真一
TEL. 050-3649-4858

繰延税金資産の取崩し及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第3四半期決算において、繰延税金資産の取崩しを行うとともに、最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩しについて

当期の業績と今後の業績見通しを鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2024年3月期第3四半期決算において、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額に89百万円を計上いたしました。

2. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	調整後 EBITDA	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,000	百万円 60	百万円 295	百万円 42	百万円 5	百万円 0.34
今回修正予想 (B)	2,100	△250	△50	△290	△960	△64.18
増減額 (B-A)	100	△310	△345	△332	△965	-
増減率 (%)	5.0	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	1,924	△55	689	46	△530	△36.45

※前期実績につきましては、2023年5月15日に公表いたしました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」以降、監査法人の指示により、数値の修正を行いましたため、2023年6月30日に提出いたしました有価証券報告書に記載の実績値を記載しております。

業績予想修正の理由

2024年3月期は、国内・海外双方でのバランスの良い成長を指向し、基本方針として国内事業のポートフォリオ再構築や、グローバルな体制強化などを併進してまいりました。

その結果、海外における FollowUP の導入店舗数の増加、国内における開発案件の受注及びソーシャルメディア関連ビジネスの増加などにより、当社を除く全ての連結子会社が計画を上回る見込みとなったことから、売上高については前回予想を上回る見込みです。

一方、営業損益につきましては、当社において、受託開発案件における品質ならびにプロジェクト管理精度の向上に努めたことで、当第3四半期及び第4四半期における新規案件獲得に遅れが発生したことなどにより、事業ポートフォリオ再構築のためのフィージビリティや人材採用、及びグローバルな体制強化のための人材採用及び外部リソースの活用などの費用がまかなえず先行する形となり、損益が計画を大きく下回る見込みとなったことを要因に、営業損失及び経常損失を計上する見込みです。内訳は<別表1>をご参照ください。

また、本日公表いたしました「2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」及び「(開示事項の経過) 連結子会社における損失発生について」の通り、当第3四半期において、連結子会社において長期貸付金の貸倒処理にかかる特別損失を505百万円、将来の課税所得を見直し繰延税金資産を取り崩したことによる法人税等調整額89百万円を計上していることから、これらを、親会社株主に帰属する当期純利益の見込に反映しております。

このような結果、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の通期連結業績予想を修正させていただきます。

<別表1：2024年3月期業績予想数値修正後の営業利益内訳予想>

(単位:百万円)

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)
国内事業	102	△375	△477	-	△95
海外事業	88	181	93	105.7	154
連結消去	△130	△56	74	-	△114
営業利益合計	60	△250	△310	-	△55

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上